

比嘉照夫教授特別講演会

EM技術による究極の放射能対策と東日本大震災復興への道すじ

3月11日に発生した東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故から6カ月が過ぎますが、未だ原発事故の収束は見られない現状です。

さて、今回EM技術の開発者である比嘉照夫教授をお迎えし、震災復興の具体的な手法や、簡単で安価に身を守ることができる自衛策をご説明いただきます。

日頃からEMを活用されている皆様、EMに関心を持っている皆様のご来場を、心よりお待ちしております。



講師プロフィール



1941年12月28日沖縄県生まれ。琉球大学農学部農学科卒業後、九州大学大学院農学研究科博士課程修了。1970年に琉球大学講師として勤務。1972年に同大学助教授。1982年に同大学教授。2007年には同大学名誉教授となり、同年4月より名城大学教授及び国際EM技術研究所所長に就任。NPO地球環境・共生ネットワーク会長をはじめ多数の役職・委員を歴任。「EM」を研究開発し、EMは農業・畜産・環境・建設・工業利用・健康・医学などの幅広い分野で活用され、現在世界150カ国余に普及されている。また、「EM」は1997年1月発行の『現代用語の基礎知識』に「最新キーワード」として取り上げられ学校はもとより多数の自治体で積極的な活用が進められている。

日 時：平成23年10月1日（土）午前10時～12時
（9時30分～受付開始）

場 所：ウェディングプラザ辰巳屋
船引町船引字源次郎128（電話0247-82-0663）

入場料：無料

主 催：船引町商工会女性部

後 援：船引町商工会

お問い合わせ 0247-82-4264
（船引町商工会）

